(昭和25年7月9日 第三種郵便物認可)　常磐毎日新聞　(一)　昭和28年7月23日（木曜日）　第948号

雨はもうたくさん

あと二、三日で晴れます

今日もまた雨は降りやまず今朝までの雨量は小名浜測候所の話では石城地方は六十ミリに達し、各河川ともかなりの増水をみているので、県下一帯に対して大雨注意報を出して、河川はん乱、山くずれ、ガケくずれなど注意するよう警告を発している、そこで何日ころこの雨があがるのか測候所に聞いてみる

天気予報では

二十七日頃から晴れる

小名浜測候所では、この雨もあと二、三日でからりと晴れますと次のような週間予報を発表した

「西日本地方に大雨を降らした梅雨前線が、小笠原方面の高気圧に押されて次第に北上し、廿一日正午頃は奥羽南部から北陸えと東西にのびておりこのため二十五、六日頃までは雲がかゝり、にわか雨になり易い天気が続き、二十六、七日頃からはこの雲がすっかり晴れて、所により、にわか雨が降る程度に天気は回復する見込み、気温も二十五、六日頃までは平年より二、三度低く、二十度前後だが、二十七日頃からは平年の暑さに戻る見込み、その後はジリくと本格的な夏が来る」

第三支部校長会

石城校長会第三支部（内郷、好間

小名浜一中学校長会は二、三日で赤井、小川、川前）中学校長会は二十四日午前九時から小川中学校で開き次の件を協議する

▼災害保障について▼学校衛生協会石城支部第三方面役員改選▼夏期休業中在職数のあり方▼認定講習の手当状況▼夏期中生徒指導について

古河補導会

防犯講演と映画

好間村古河炭鉱連合補導会は八月二日午後一時から同炭砿会館で防犯講演会と映画会を催す

波立薬師の例祭

久ノ浜町田の網医五景山波立薬師堂の例祭はきたる廿四日宵祭廿五日本祭で盛況その他の余興も盛沢山に本年こそは盛大に行うべく地元観光協会を始め地元民も今から準備をすすめている

教育長講習

東北六県及び北海道の町村教育長講習会は八月十日から十月三日までの間、東北大学で開催されるでの石城教委出張所では「受講希望者は居ませんか」と管内に呼びかけている

浜通りの

町村税務打合会

浜三郡町村税務打合会は二十五日午前十時から石城地方事務所会議室で開く

牛の予防注射

平市農務課では次の日程で牛の流行性感冒予防注射を実施する、注射手数料は一頭百五十円

▽第一回三十日、第二回八月二日下水道第二診療所、第一回三十日、第二回八月四日場所は内郷字大畑地内夏井川提防

松虫で山林全滅

永戸村大字合戸水石山頂上（標高七三五、四米）民有林松林約百町歩のうち一反歩に松虫が発生全滅に瀕している、発生地内には親指大の松虫が密生して足のやる場所もなく発生地内の一反歩はすでに松葉を食つてしまい他の松林に大異動をはじめている

この虫は松喰虫とおなじく松にとつては恐るべきもので葉を喰はれてしまうと枯れてしまうもので同地内は標高が高いためと雨のため薬剤撒布も出来ないので一慢延が予想され憂慮されているなお同村では地方事務所と連絡、雨が止みしだい共同殺虫を行うことになつた

農業基本調査会

石城管内農業基本調査打合会は三十一日午前九時から石城地方事務所会議室で開く

浜通り学校では

山のお友達に校舎解放

海岸線の各町村は〝夏は海へ〟と脱衣場、テント村などを設けて誘客に大童だが豊間小、江名小中、勿来二小、四倉小、小名浜二小、小名浜一小でも会津、中通りのお友達に二十五日ころから一ケ月間校舎を開放しておらが故郷を満喫させてやることになつた

なお申込みが多いため教委石城出張所では申込校の使用期日は二日乃至三日ぐらいにすることに決定した

出生死亡

（廿一日）

出生一　平市一丁目十二菅野圧司長女喜代子

死亡一　平市杉平二十八木沢清（二九）

女護島

私は浦島太郎の話がかりに事実だつたとしたら彼はバリ島を一名女護島と云うのは何故かこの島は女に対す男の比例が少ないのと女がよく働き、男はあまり働かないからである、男は闘鶏と云つて日本にもある鶏の群に浮身をやつし女は実によく働く

結婚は売買もあればりやく奪もある、というのはバリ島は位階級が厳守され若し上流の者と下流の者とが恋愛でもしたならば妹をりやく奪してしばらくかくれ、時日の過ぎたころしかるべき者を介してこれをもらうと云うのであるがこれはごく稀にして階級同志間の結婚が多い。宗教は島民全部が印度ヒンズー教を奉じ、祖先の霊を祭り、線香をともして霊を慰める霊はそうに郷愁を感じめるものがある

首長政治

バリ島は八ヶ首長によつて統治されている

首長はその区域の行政、裁判を司り、住民は首長と話をするときは胸に手を組み、下流の者は土下座よる、首長は娶妻十数人を擁し日本の昔の殿様と同様である、部隊は、僅か百名足らずの人数であるから、統治は急激な変化をさけるため旧オランタ時代と同様各首長に統治せしめて日本軍は今時の進駐軍の民政局の様に陰から助言すると云う方式をとつた（終り）

元現地陸海連合

渉外部員

長谷川　浩

セ参四、セ四式部隊始末記

（附私の渉外日記）（下）

首長はその区域の行政、裁判を司り、住民は首長と話をするときは胸に手を組み、下流の者は土下座よる、首長は娶妻

（明日）　所により小雨も降るが午後には晴間も出る

（波上）　漁船は海が悪く風波も立つから漁船は海を警戒

夕刊常磐毎日
発行所　平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
印刷兼発行人　吉田　南

産科婦人科
五十嵐雄二
平市大町（大東相互銀行横）
五十嵐産婦人科医院
電二二九
入院随時

東京 平和小路
久ノ浜教会
久ノ浜町久ノ浜村組合教育会員会では廿一日午前十時から、末統分校学校に関する件ヲ、組合立中学校新築落成式挙行についての協議会を開いた

平福祉関係
九州慰問品発送
平福祉事務所では九州水災地に贈る義損物資衣類など百十六包約一万点が集つたので二十三日午駅から水災と県知事宛に贈ることになつた　なお同所ではこのほか義損募金を行つている

波立薬師の例祭
大漁焼さゞ波
うな丼150円
速い出前
電984
蒲焼うなぎに
江戸前の腕

七月二十五日の
丑の日は……
夏の味覚と栄養の王
味が自慢の味郷の蒲焼
味郷
電七三六

暑中御見舞
申し上げます
丑の日には
栄養豊富
神戸霜降牛肉を
ハム類メーカ品
市価一割引販売
緑屋
本店　電五三九番
支店　電七九四番

土用
丑の日
牛肉の御用命は
趙食肉部
電一二八二

土用丑の日
栄養味覚の王
うな丼・大売出し
蒲焼
予約御注文下さい
割烹　潮月
電一〇七三番

暑中御伺申し上げます
土用の丑の日には
牛肉を滋養豊富な
平地区食肉商業協同組合
平市、内郷町、湯本町、
小名浜町、江名町、四倉町、好間村

〝九州のお友達に〟
無事に届けこの純情

九州の同胞を救えましょうと、毎日各地から暖かい泉舞金品の愛の手がさしのべられているが、これは炭砿街に住む中学生が、貧困な家庭の手助けに、登校前に毎朝納豆を売って、その僅かの利益のうちから、お小使銭として母にもらった参銭五銭を貯金してためた百弐拾円の汗の結晶を九州のお友だちに送って下さいと、二十一日朝校長に届出でられ、校長は痛く感激「この純情な心根をほめてやって下さい」と早速県救災本部に寄託した

登校前に納豆売
三銭五銭ときためた結晶

このよい子は内郷町大字宇部坂炭坑夫坂下忠八さん長男内郷一中二年七組の坂下忠男君（四）で家庭が貧しいので、毎朝登校前に納豆を売り母の手助けをしている感行な少年で、学校の成績もよく、和益金の中から僅かづゝ母に貰ってためた百二十円に手紙を添えて持って来たその手紙の概要は

「こんどの水害ではどんなにかおそろしかったでせう、僕の家でも僕がまだ生れない頃水害に逢つたと母に聞かされました、毎朝登校前に納豆を売ってためた金です、すくないですが鉛筆でも買うたしにして下さい、」と九州災害の友を思う純情な気持が書き綴られ、日野校長もほろりとさせられたという

炭砿街に咲いたヨイ子の美談として関係者を感激させている

古河補導会
防犯講演と映画

好間村古河炭砿綜合補導会は八月二日午後一時から同炭砿会館で防犯講演会と映画会を催す

渡辺村の雨害
十九日夕刻から雨にたたられ

石城地方失対部会は二十一日午後一時から平市役所に磐城労働課長始め、職安、失対事務所、関係各市町村など三十余名が出席して開催、自由労務者に対する夏季手当をめぐり、国及び県の対策に基づく関係市町村の態度について秘密会で協議した

折からの日雇攻勢に輿論ふつとうするもお互の財政面から各町村とも腹の探り合いで、結論に達せず参考意見程度で散会したが、結局前年度の例もあり県方針の四百円支給　四百円の貸付と言う線に落ちつくものと見られる

遂に結論出ず
失対部会の夏期手当問題

要求額が
町村まちまち

現在各市町村に提出されている夏期手当要求は▼平一人一千円▼内郷、好間など三千円▼小名浜地区で五千円など容共、反共とも平均三千円程度の要求となり、平市の座込み斗争を突破口に内郷の座込み、更に二十一日には失対事務所で武装警官隊とのこぜり合いから十数名の検挙者を出すなどその攻勢は凄烈の度を加えて来いるところ内郷地区警察に保護されたが。結局国の方針である平均

理美容院生徒ら
九州水害見舞金

平商等理容美容学院では、九州水害義援金として二十日同学院生徒一同で一千五百円を平市福祉事務所に寄託した

家出少年保護

長野県南安曇郡鳥川村上堀字曲戸一九九一日暦北林某少年（一九）は去る二十日暦世話から同村倉田農業吉元政美さん宅から家出、二十二日午後一時ころ綴駅へうろついているところ内郷地区警察に保護された

平衡交附打合会

石城町村平衡交附金打合会は二十四、五の両日午前九時から石城地方事務所会議室で開く

メカケの狂言自殺

湯本町三函鈴本の芸妓夢子こと小沢テル子さん（三）は二十日午後八半ころ同町呉服店の自宅でアドルム二十錠を飲み自殺を図ったが命はとりとめた、原因は痴話喧嘩の果ての狂言自殺らしいとみられている

駒木根専務盗難

平市三ノ目常磐製薬（株）専務駒木根恵敏氏（四二）は二十一日午後十時ころ常磐線仙台発上り列車内で背広の内ポケットから現金二万二千円在中の財布をスラれ平鉄道公安室に届出た

酒税違反で挙る
内郷町内町立野六無職水田蔵吉（六三）は二十一日午後七時三十分ころドブロク焼酒一斗を荷なって同町宮金坂通りを運搬中酒税法違反現行犯で逃捕された

平夏勤社會大学
第一日は早大矢部講師の〝政党政治の現状と批判〟

平市の夏期社会大学は、二十四日から二十八日まで、毎日午前九時から公会堂で開講されるが、初日の講師は岩淵辰雄氏が病気で来平出来ないので、代りに早稲田大学講師矢部定治氏が来平する演題は「政党政治の現状と批判」と聞する時局談である

不動沢炭礦出水

長雨のため内郷町佐々木不動沢炭砿に浸水があり昼夜兼行で排水作業を行っている、八日早朝から同炭砿白水坑々口約六百メートル先の天盤が長雨のため浸水をはじめすでに切羽の一部が水没した、同炭砿では早速従業員二十名を総動員して昼夜兼行で排水作業を行っているがいまのところ復旧の見込はついていない損害は現在まで七十トンの減産で約五十万円とみられる

霧島昇さんが歌う
久ノ浜小学校々歌発表会

〝愛染かつら〟で一躍有名になった霧島昇さんが夢路松原撰さんを伴って来郡する、霧島さんは久ノ浜町の出身で郷土の誇める日本歌謡界の代表歌手であることは小供でも知っており、フアンから来郡の日を待たれている

久ノ浜町小学校PTA（会長坂本秀寿氏）では同校創立八十周年記念事業として校歌を制定した、校歌は同校卒業の郷土の生んだ歌手、霧島昇氏の手を通じ西条八十作詞、古関裕而作曲の一流人の手によるもので、八月二日午後一時から三回に亘り特に母校のために霧島昇氏が帰省して校歌発表大相奏会を開くことになった、一行は並木路子、山田陽子をはじめ楽団川田晴久指揮のレッドスターズ一行十六名の助演で郷土に飾をかざる豪華版であり、校歌発表には満腔の溢いものとして久ノ浜町のみではなく南は四ツ倉町平市をはじめ、富岡、浪江町方面からの聴衆が殺到するものと予想され、当日は一般の便宜のため久ノ浜、富岡間の臨時バス運行についても陸交通とも交渉中であり、はやくも人気を呼んでいる（写真は霧島昇さん）

坂本会長談

校歌制定奉祝するにあたりPTA坂本会長は

校歌の制定は今更いうまでもないが学校のある限り校歌もある訳で愚生に慎重をもつてのぞんだ　作詞作曲が斯界一流人に願いたのも母校を想う霧島さんの骨折りで、この点許りうるものがあると思った祭典会が遅れたことは先生方の都合からで申訳なく思つている、霧島さんは目下健康上や公演契約などの関係から出席不可能視されていたが利害関係を度外視して母校のために快諾されたことは感謝に堪えない

久ノ浜小校々歌
西条八十作詞　古関裕而作曲

一、三森山のみどりを仰ぎ大平洋の波の音聞いて理想は高く心はひろく伸びゆくわれら元気なわれらわれら久之浜正しく強い小学生

二、鈴懸しげる若葉の陰に希望に燃えて見かわす笑顔たのもまぬ努力真理を究め進むはわれら楽しいわれらわれらわれら久之浜正しく強い小学生

三、大平洋の朝日はのぼる朝日のように明るく溌く世界を照らす文化の日本築くはわれら未来のわれらわれらわれら久之浜正しく強い小学生

純味茶　たまはん　平支店　TEL 1407

粋でモダーン　BAR小柳　平本局前　電528

春ちやん輪禍
小名浜町竹町並秀子さんは長女春子ちやん（四）を連れ十八日午後三時半頃買物に夢中になつている中春子ちやんが店から飛出したとた

夏でも焼けない
自転車用エンヂン
BSモーター号
御通勤、御商用、御通学に
軽くて強いスマートなBSモーター号

只今大好評取扱中
取扱種目
三輪スクーターターイスター
三馬力エンヂン、リンネット号
並ニ各種自転車用エンヂン
◆各町村BSモーター号特約店で御取次致しております◆
常磐ビーエス商會
湯本町駅前　電171
平ビーエス商會
平市古鍛冶町電（呼）1131

安くて味よく日すいが特長
富士食堂　電五六一六七七

土用の丑には
ビフテキ　牛丼　ビフカツ
¥100　¥50　¥100
味自慢　御献立

好間に疑似赤痢
好間村奥区十七ノ六渋谷正男ちやん三つは二十二日疑似赤痢と判り隔離した

盛夏中特別奉仕
蒲焼うな丼　マルトモ食堂
☆出前迅速☆
電話五七〇番

土用丑の日（25日）
大衆向き舟津屋の肉
▲産地の牛豚肉▲
▲豊富な栄養▲
▲迅速は配達▲
大特価販売中
舟津屋肉店
平市正月町（平三小前）
電417

土用丑の日（廿五日）には
神戸牛の店（マルサ）へ
御用命下さい
平鍛冶通り　電一三三一

丑の日に
牛肉の御用命は
電話323
三二三屋
平市並木通り

御氣軽にどうぞ
蒲焼うな丼
平市田町
割烹開花
電一三八九

☆出前迅速☆
蒲焼うな丼　さかえ食堂
平駅前　電九八八